

4. 図書館サービスの改善状況、あるいは改善のための検討中の事項について

大学名	内容等
釧路公大	・平成20年4月より土曜日開館を本実施
名寄大	・ILL 文献複写料金相殺サービスに参加（平成20年5月）
札幌医大	・平成20年9月1日 新プロキシサーバによるリモートアクセスサービス提供開始
札幌大	・私費扱いのILLサービスを開始した。
はこだて未来大	<ul style="list-style-type: none"> ■利用者が本と出会う環境の整備 ・本学教員執筆図書コーナーの設置 ・特別展示コーナーを設置し、特定のテーマに基づいた本を期間限定で並べる ・新入生向けに、大学生活に全般的に関する本のためのコーナーを設置（検討中） ・ブックフェアを開催し、より有効な本の収集ができるようにした。 ■学位論文の公開 ■地域住民へのサービスの充実 ・市内の高校生を対象としたオープンライブラリーの実施や制限事項の撤廃など、地域住民へのサービスを拡大。 ■電子ジャーナルやブックの積極的な導入
青森保健大	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の延長(平成20年4月) 平日：9：00～21：00 → 8：45～21：00 土曜：9：00～16：45 → 8：45～17：00 ・電子ジャーナルProQuest Health and Medical Complete の導入（平成20年4月） ・学部学生対象図書館アンケートの実施（平成20年6月） ・ILL 文献複写料金相殺サービスに参加（平成20年7月） ・PULC 加盟（平成20年10月） ・図書館内への蓋付き飲料の持ち込みと飲用の許可（試行中）
岩手県大	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアセンター運営改善に向けたアンケート調査の実施（平成20年5月～） ・メディアセンター長と学生との意見交換会の開催（平成20年11月） ・IEEE CSDL の導入（平成21年1月～）
宮城大	<ul style="list-style-type: none"> ・学生に対し利用状況アンケートを実施（サービス改善の参考とする予定）。 ・視聴覚資料の館外貸出について検討中。平成21年度から音楽CDの貸出を試行(予定)。
国際教養大	・秋田県立図書館と相互協力協定に基づき、平成20年5月から相互貸借サービスを本格化しました。
山形保医大	・平成20年1月より電子ジャーナル「サイエンスダイレクト（カレッジエディション）」の導入に伴い、外国雑誌購入の見直しを行った。
福島医大	・平成19年度試行として実施した、試験期間の時間外利用時間延長を平成20年度も実施することとした。

	<p>9月・2月 平日：23時を24時 土・日・祝日：19時を21時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディカルオンラインを導入した。 ・電子ジャーナルアーカイブの充実を図った。（Karger 12誌、Springer 775誌、Wiley 37誌） ・図書館玄関前に、図書館閉館時でも利用者が資料を返却できるように、ブックポストを設置した。
会 津 大	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室の一区画をパソコン使用可とし、無線LANを配備した（平成20年9月） ・ビデオ送出装置故障のため使用不可となっていたAVルームを修繕し、ビデオ・DVD視聴可とした（平成20年12月）
高 崎 経 大	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館サービスの一環として、新入生全員に対する従来の“図書館ガイダンス”の内容と実施方法を変えたことにより、一部であるが成果（利用者増加、利用方法の改善）がみられた。
埼 玉 県 大	<p>【実施済】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・版元講師による電子ジャーナル等利用講習会の開催 ScienceDirect（平成20年10月） Cinahl（平成21年1月） ・館内に教科書コーナーを設置（平成20年4月） <p>【実施予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土曜開館（平成21年度当初） 現在の施設開放による無人開館を、職員を配置し開館予定 ・開館時間延長（平成21年度当初） 平日閉館時刻を21時30分に延長予定 ・県内市町村図書館等との図書の現物貸借（平成21年度当初） 平成20年度より試行中のものを、協定を結び本格実施予定
首 都 大 東 京	<ul style="list-style-type: none"> ・全学電子ジャーナル購読調査を実施し、各学部・学系の希望に則した電子ジャーナルを装備した。 ・webOYA、日経テレコン21のデータベースを新規に整備した。
産 技 大 院 大	<ul style="list-style-type: none"> ・学外からのOPACアクセスの際必要だったID/パスワード認証を廃止 ・近隣技術者及び修了生への図書館学外開放を実施 ・データベースJDream IIの導入 ・電子ジャーナルJSTOR(Arts & Science IV Collection)、JJAP等の導入 ・電子ブックSpringer LNCSの導入
神 奈 川 保 福 大	<ul style="list-style-type: none"> ・全51席あるOA対応閲覧席の電源の提供について、平成20年12月までは学内利用者だけに電源を提供していたものを、平成21年1月より一般利用者へも利用を可とした（OA対応閲覧席の利用は今までも利用可、電源のみ自分で用意してもらっていた）
横 浜 市 大	<ul style="list-style-type: none"> ・本館では、共通教養科目「教養ゼミA」、「情報検索基礎」と連携し、学生の学習テーマに対応したレファレンス・ガイダンスを実施するとともに、

	<p>基礎ガイダンスにおいて、学生ライブラリストッフの活用を進めている。</p> <p>医学情報センターでは、看護学科科目「研究方法論」、医学研究科科目「臨床研究概論」での検索演習を実施するなど、授業との連携を進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民向け情報検索講習会」「地域医療関係者向け情報検索講習会」を実施している。
新潟看護大	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会主催でリポジトリに関する研修会を開催 ・修士論文題名一覧をホームページに掲載 ・貸出状況照会サービス（教職員対象）を開始
石川看護大	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーコピー機（リース）の設置について検討中 ・2010年予定の法人化に向け、利用者サービスの拡充を図るため、直接来館される学外利用者への文献取り寄せ・郵送サービスの実施を検討中
金沢美工大	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業中の一定期間を除いて開館する
山梨県大	<ul style="list-style-type: none"> ・DVDの館外貸出開始（山梨県立大学図書館）平成20年4月 ・国家試験対策コーナー設置（山梨県立大学図書館）平成20年6月 ・土曜日の開館、平日の開館時間延長（山梨県立大学看護図書館）平成20年4月 ・電子ジャーナルの導入検討、およびトライアル実施（山梨県立大学看護図書館）
都留文大	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者用端末をすべて情報センターとの共通端末とし、学生の端末利用の利便性が改善された。 ・図書等の貸出冊数の増加、貸出日数の延長および視覚資料の館外貸出を検討中である。
岐阜看護大	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の延長を本実施（平成20年度より） <p style="margin-left: 40px;">通常時 8：45～20：30 → 8：45～21：00</p> <p style="margin-left: 40px;">長期休業中 8：45～17：00 → 10：00～20：00</p>
情報科学芸院大	<ul style="list-style-type: none"> ・20年7月より閉館時間を繰り下げ、学生利用の利便を図ることとした。（18：15 → 19：00）
岐阜薬大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナルの導入 ・MEDLINEの導入に向けて、トライアルを開始
静岡県大	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館で借りた資料を返却する場合、今までは利用者に書架に戻してもらっていたが、平成21年1月からは職員が返却するようにした。 ・米国 OCLC とのグローバル ILL（日米 ILL）と、韓国 KERIS 参加館とのグローバル ILL（日韓 ILL）に加盟し、海外文献複写サービスの利用を開始した。 ・図書館システムが新しくなり、貸出資料の延長、短期大学部図書館資料の取寄せが OPAC 上で可能となる等利便性が向上した。 ・学内者向け利用講習会を実施した。 ・資料の展示並びに展示テーマに対応した資料目録を配布した。 ・学内の講演会やセミナー開催に伴い講師やテーマに沿った関係資料目録を配布した。
愛知県大	<ul style="list-style-type: none"> ・「ご意見箱」の設置

	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話での蔵書検索サービスの提供開始
愛知芸大	<ul style="list-style-type: none"> ・OPAC（オンライン目録）の運用を開始。 ・録音資料の遡及データ入力を実施。 ・戦略的大学連携支援事業（平成20年度）「共同図書環（館）のネットワークシステムの構築と新たな教養教育プログラムの開発」に参加。
愛知看大	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日試行開館の実施。 平成21年1月から3月までの間、土曜日の試行開館を実施する。 開館時間は9:00～17:00 (平成21年4月から本格実施の予定。)
名古屋市大	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の多い2分館（川澄・山の畑分館）において平日夜間開館と土曜日開館の体制を従来の受付業務委託から職員を配置することで、相互貸借による文献複写の受渡しや学外者へのレファレンスの対応など通常時間帯のサービスを時間外でも利用できるよう見直し、利用サービスの拡大を行った。 ・電子ジャーナルに関しては毎年の値上りにより現状の外国雑誌の購読維持が困難となっていたが、確保・充実のための予算が20年度より認められた。 ・21年1月から新たにデータベース Scopus を導入した。 ・初めての試みとして市民向け情報リテラシー講座を開催した。「医学図書館探検隊」と題して医療情報の検索方法や役に立つ Web サイトの紹介など一般市民を対象に行った。(平成20年11月)
三重看大	<ul style="list-style-type: none"> ・購読雑誌の見直し ・電子ジャーナルの導入（検討中） ・書庫内図書整理（検討中） ・図書館ホームページのリニューアル（検討中）
滋賀県大	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜開館を実施、年10回開館（8月、9月、3月を除く） ・新入生の導入教育の授業で図書館利用のガイダンス、Opac 及び Web-Cat の所蔵検索ガイダンスを行う。
京都府大	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の延長 平日9:00～20:00 → 9:00～21:00 ・職業・資格・調べ方・論文の書き方に関する資料コーナーの設置 ・電子ジャーナルの新規導入（Nature、The EMBO journal、EMBO reports、聞く蔵Ⅱビジュアル、Chemical communications: chem comm） ・図書館システムの更新を検討（平成21年4月更新予定）
京都医大	<ul style="list-style-type: none"> ・リンクリゾルバ SFX の導入 ・文献データベース SCOPUS の導入 ・電子ジャーナルの充実（Science Direct 生化学系バックファイルを新たに提供） ・図書館メールニュース100号記念企画として教員コラムを開始 ・本学所蔵の古医書目録や大学の年史類をデジタルアーカイブ化し、ホームページ上で公開開始 ・図書館ホームページの充実（メールニュースバックナンバーの公開、講習

	<ul style="list-style-type: none"> 会・トライアルのスケジュールや資料の追加など) ・本館・分館間図書配送サービス実施 ・図書館ホームページ英語版の整備を年度内に実施（検討中） ・図書館利用のしおり英語版の整備を年度内に実施（検討中） ・サービス改善のための利用者アンケートを年度内に実施（検討中）
大 阪 府 大	<ul style="list-style-type: none"> ・「情報検索ガイド2008」を発行 ・平成20年5月、大阪府立病院機構と大阪府立大学所蔵学術情報資料の利用に関する覚書を締結 ・学術情報センター図書館及び羽曳野図書センターにおいて、テーマ展示を開始
大 阪 市 大	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを介した利用者サービス「My Library」を開始 ・学部学生の書庫在庫手続きの廃止 ・センター内新着雑誌の配架場所の一本化 ・グループ学習室の利用拡充 ・医学分館の利用に関するアンケート調査の実施
神 戸 外 大	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年10月から「小学館ネットコーパス」導入 ・平成21年1月から「日経テレコン21」導入
神 戸 市 看 大	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度から洋雑誌の電子ジャーナルを導入予定
奈 良 医 大	<ul style="list-style-type: none"> ・「オピニオン・ボックス」の館内設置 ・コピー用紙販売、印刷出力有料サービスの開始
奈 良 県 大	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話用 OPAC の利用開始 ・航空機内誌・鉄道車内誌の収集
島 根 県 大	<ul style="list-style-type: none"> ・「島根県大学・高等専門学校図書館協議会」の設立、及び3機関による送料無料の相互利用サービスの運用開始（新規） ・島根県立図書館の構築した資料搬送システムへ参加し、県内市町村立図書館との送料無料の相互利用サービスの提供開始（新規） ・3キャンパスの図書館の運営及び今後の連携強化についての検討（平成19年度法人化・統合化、平成20年度検討） ・3キャンパスでデータベース・電子ジャーナルの共同調達（継続） ・3キャンパスメディアセンター報の刊行（継続） ・施設開放のための利用条件の見直し検討（平成20年度中検討、平成21年度実施） ・学生・教職員、学外者を対象とした利用の手引きの充実（平成20年度中作成、平成21年度配布） ・学術情報リテラシー教育の充実・実施（継続） ・基本図書整備事業の整備＜本年度は言語分野＞（継続） ・学術雑誌（国内発行）の充実・整備（継続） ・機関リポジトリ構築の検討（継続）
岡 山 県 大	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンターと警備詰所を繋ぐ緊急通報装置を設置（予定）
県 立 広 島 大	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県大学共同リポジトリ（HARP）へ参加 ・EBSCO A-to-Z 及び LinkSource の導入

	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナル (Oxford Journal, SpringerLink) の導入 ・後期試験期間前, 期間中の休日開館の試行
広島市大	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時刻を変更 午前9:00 ⇒ 8:45 ・ILL文献複写料金相殺サービスへ参加。 ・電子ジャーナル (ProQuest), データベース (聞蔵II) を導入。 ・図書館ホームページをリニューアル。 ・HARP(広島県大学共同リポジトリ)において、本学教員・学生の論文等研究成果の公開を開始。 ・自由参加のテーマごとのガイダンス「ミニガイダンス」を通年で実施。 ・本学教員の執筆図書及び本学の出版物を紹介する「市大コーナー」を設置。 ・市立図書館との連携 (メール便運行による相互貸借拡充、共催事業実施等) を開始。
下関市大	<ul style="list-style-type: none"> ・学生ボランティアの活用を検討している。
香川保医大	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の貸出冊数を5冊から10冊に変更
愛媛医技大	<ul style="list-style-type: none"> ・4年次に実施している文献検索ガイダンスを1年教養ゼミでも初めて実施 ・電子ジャーナル「MEDLINE with Fulltext」「CINAHL with Fulltext」の導入
高知女大	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンパス移転に伴い、サービス改善を計画中
福岡女大	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンの増設 (平成21年度半ば予定)
北九州大	<ul style="list-style-type: none"> ・OPAC 検索専用端末を4台追加した。
大分看大	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室北西窓に断熱フィルムを貼った。
長崎県大	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ホームページのリニューアル (両校) ・大学統合に伴う学外者利用者カードの統一 (両校) ・データベースGale Virtual reference Libraryの購入 (シーボルト校) ・学生・学外者からの視聴覚資料購入希望募集 (シーボルト校) ・学生向け『図書館利用案内』の小冊子を発行 (佐世保校) ・平成20年6月から21年5月までの1年間を試行期間として、日曜開館を実施 (佐世保校) ・学内教職員に図書館広報メール『コーヒーブレイク』を配信開始 (佐世保校)
熊本県大	<ul style="list-style-type: none"> ・平日の開館時間を延長 (平成20年4月1日～) 8:40-21:00 → 8:40-21:40
宮崎公大	<ul style="list-style-type: none"> ・学生を対象にILL文献複写利用のサービスを開始した。(平成20年9月) ・推薦図書コーナー「RECOMMENDED BOOKS」を設置し、司書職員によるレビューとともに配架した。 ・図書館資料収集方針を策定し (平成21年1月予定)、平成21年度は当方針に沿った図書購入を計画する予定である。 ・図書館利用案内を刷新し、発行予定 (平成21年2月) である。
沖縄看大	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースの充実 (Cinahl, Science Direct, J-Dream, 医中誌 Web, メ

	ディカルオンライン, CiNii,に加え、次年度 ProQuest Nursing & Allied Health Source を追加することについて検討中)
--	--